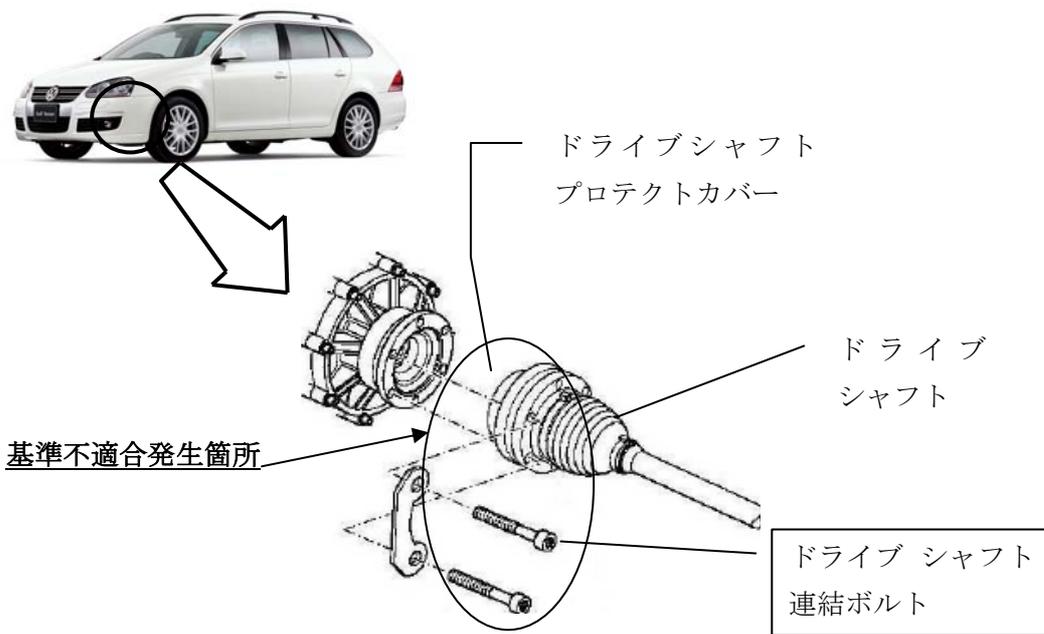


改善箇所説明図



注： は点検、交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

ドライブシャフトにおいて、プロテクトカバーの塗装が不適切なため、製造時にプロテクトカバーが正しく組み付けられておらず、ドライブシャフト連結ボルトの締め付けトルクが規定トルクを下回るものがある。そのため、そのまま使用すると、当該ボルトが緩み異音が発生し、最悪の場合、当該ボルトが脱落し、走行不能になるおそれがある。

改善内容

全車両、ドライブシャフトの形状を確認し、対象となるものはボルトの緩みを点検し、緩んでいる場合は当該シャフトの全ボルトを新品と交換する。また、緩んでいない場合は、規定トルクまで増し締めする。

識別：キャンペーンステッカーに「40J1、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。

